

令和7（2025）年度10月入学及び令和8（2026）年度4月入学 人間社会環境研究科（博士前期課程）入試に係る変更

令和7（2025）年度に実施する令和7（2025）年度10月入学及び令和8（2026）年度4月入学人間社会環境研究科（博士前期課程）入試について、入試方法を次のとおり変更します。
詳細は、令和7（2025）年5月上旬に公表予定の学生募集要項を確認してください。

○試験方法の変更

（1）学内推薦特別選抜を全専攻で実施

学内推薦特別選抜を全専攻（人文学専攻，経済学専攻，地域創造学専攻及び国際学専攻）で実施します。

（2）遠隔選抜試験の拡大

「優秀な留学生を増やすための海外在住者を対象とした遠隔選抜試験」を「海外在住者を対象とした遠隔特別選抜」に変更します。

対象者を「本学のコラボラティブプロフェッサーが所属する大学又は本学又は本研究科と交流協定を締結している大学の卒業若しくは卒業見込み者」から、「最終学歴が外国の大学その他の外国の学校であり，日本国外に在住する者（日本人を含む）」に変更します。なお，本遠隔特別選抜は，書類選考及びオンラインで行います。

（3）募集方式の変更【一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜，短期（1年）在学型選抜，学内推薦特別選抜】

従来は第1期・第2期で募集定員を分けて実施していましたが，募集定員を分けずに実施します。募集人員に達した場合は，第2次募集は行わないことがあります。

なお，第2次募集を行う場合は，令和7年9月上旬に学生募集要項を公表し，試験日は12月下旬とします。

（4）「データプライバシーエキスパート養成プログラム」新設に伴う入試

本プログラムのためのコース新設に伴い，令和8（2026）年度4月入学入試において，一般選抜を実施します。データプライバシーエキスパート養成プログラムに係る詳細は後日Webサイトにてお知らせします。

2025/02/28 追加

○データプライバシーエキスパート養成プログラムについて

令和8（2026）4月から、データプライバシーエキスパート養成プログラムを開始するため、人文学専攻ではデジタル人文コース、経済学専攻ではデジタル経済コース、地域創造学専攻ではデジタル地域創造コース及び国際学専攻ではデジタル国際コースを新設します。当該プログラムでは、各専攻既存の科目に加えて、プライバシーを保護しながらデータを調査・分析する技術や法制度を実践的に学びます。データプライバシーの専門家として、社会の情報基盤を支える気概を有する者、実証に必要な調査によってデータを収集することを厭わない者、プライバシーという人権とデータ分析による社会的利益の両立に挑戦する知的勇気を持つ者など、意欲的な学生を求めます。

【出願書類】

統計調査士の証明書又は社会調査士に関する証明書の提出が必要です。

- ・統計調査士に関する証明書：

試験直後に提示される試験結果レポートまたは試験日から約4～6週間後に送付される「合格証」の写し

- ・社会調査士に関する証明書：社会調査士（キャンディデイト）取得証明書